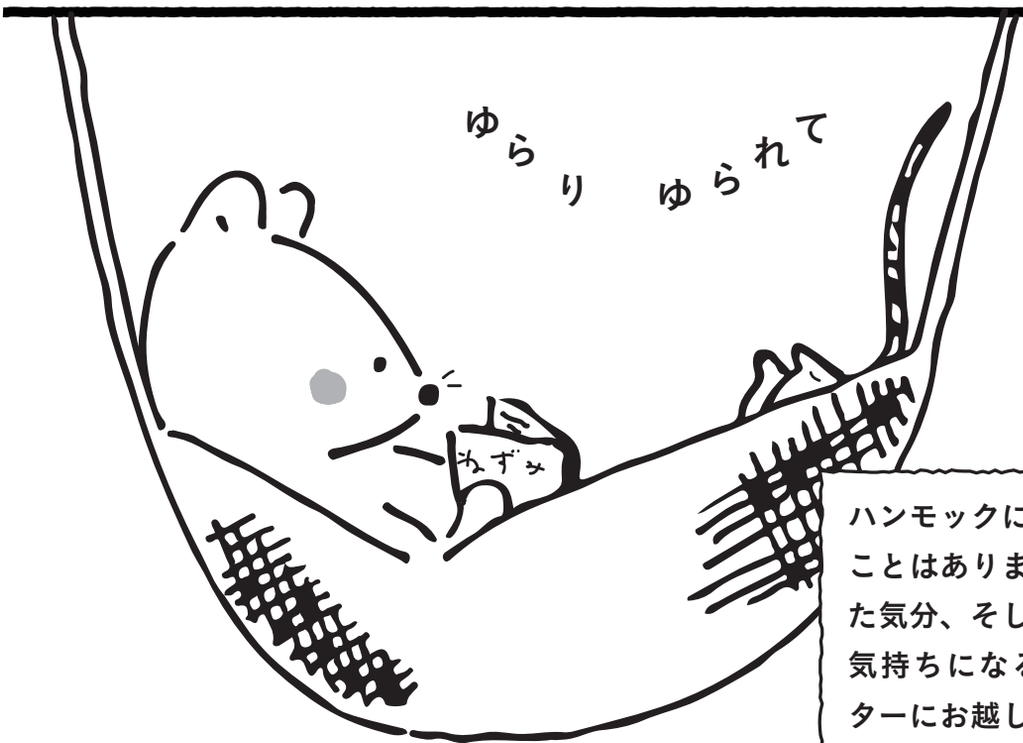
八戸ブックセンター

まちの本
BOOK CITY HACHINOHE



7月

ハンモックにゆられながら、本を読んだことはありますか？なんともゆったりした気分、そして、ちょっぴりぜいたくな気持ちになるのです。八戸ブックセンターにお越しの際は、ぜひいちど、ハンモックで読書してみてくださいね。

7/1（土）

アカデミックトーク

本で八戸サ繋がる

八戸工業大学 基礎教育研究センターで国語科を担当している岩崎真梨子氏をお招きします。本好きが縁となって大学院に進学され、その結果、八戸へ就職が決まったという岩崎先生。「本で八戸とつながった」経緯を、「本で八戸サ繋がる」と題し、おはなしいただきます！

岩崎先生は、ビブリオバトル in ハチノヘ初代チャンピオンです！！

八戸工業大学 基礎教育研究センター講師（文学博士）

岩崎　真梨子（いわさき・まりこ）

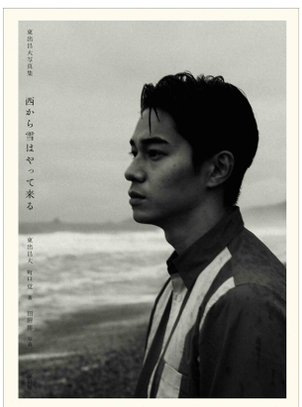
2012年、27歳で岡山から八戸に来て、勤務6年目になります。はじめの頃は、八戸の気候や生活環境に慣れるのに精一杯でしたが、徐々に仕事や地域に慣れてきました。2014年から「ビブリオバトルinハチノヘ」に学生と一緒に参加したり、2016年から八戸ブックセンターの懇談会メンバーとしてブックセンターの設立に関わったりするなど、「本」に関わる仕事が増えていきました。

14：00～16：00　/　要予約

7/3（月）
|
7/23（日）

ギャラリー

雪は西からやって来る



東出昌大写真集
『西から雪はやって来る』

写真：田附勝
言葉：東出昌大
造本：町口覚

宝島社：刊

©Masaru Tatsuki

俳優・東出昌大氏が、大自然や人びとに出会う旅の様子を綴った写真集『西から雪はやって来る』の写真展を開催します。同写真集は、八戸沖でタコ漁に挑む東出氏の様子が収められているほか、写真は八戸にもゆかりのある田附勝氏が撮影しています。また、東出氏はこの写真集について、「田附勝さんが撮影した１枚１枚の写真を、『見る』ではなく、『読もう』としてみて下さい。」とコメントしています。撮影地としては初めての開催となる今回の写真展。ぜひゆっくりとご覧下さい。

11：00～20：00　入場無料

7/17
（月・祝）

ギャラリートーク

「雪は西からやって来る」展　記念トークショー

写真家・田附勝×デザイナー・町口覚

「残るものをつくろう」と挑んだ写真集『東出昌大写真集 西から雪はやって来る』。撮影を手がけた田附勝氏と企画・デザインを担った町口覚氏が、写真集に込めた想いや撮影秘話を語ります。

田附勝（たつき・まさる）

写真家。1974年富山県生まれ。1995年よりフリーランスとして活動を始める。2007年、デコトラとドライバーのポートレートを9年にわたり撮影した写真集『DECOTORA』（リトルモア）を刊行。06年より東北地方に通い、東北の人・文化・自然と深く交わりながら撮影を続ける。11年写真集『東北』（リトルモア）を刊行、同作で第37回木村伊兵衛写真賞を受賞。写真集『その血はまだ赤いのか』（SLANT、12年）、『KURAGARI』（SUPER BOOKS、13年）、『おわり。』（SUPER BOOKS、14年）、『魚人』（T&M Projects、15年）ほか。

町口覚（まちぐち・さとし）

グラフィックデザイナー・パブリッシャー。1971年東京都生まれ。デザイン事務所マッチアンドカンパニー主宰。森山大道、蜷川実花、大森克己、佐内正史、野村佐紀子、荒木経惟などの写真集をはじめ、映画・演劇・展覧会のグラフィックデザイン、書籍の装丁等多数手がける。2005年写真集レーベル「M」を立ち上げ。08年から世界最大級の写真アートフェア「パリ・フォト」に出展、世界を視野に“日本写真集の底上げと可能性”を追求している。蜷川実花写真集『Self-image』東京TDC賞、森山大道写真集『Daido Moriyama: Dazai』）造本装幀コンクール経済産業大臣賞受賞ほか。

16：00～17：00　要予約

＼ 本のまち読書会は、観覧のみの参加もできます！ ／

7/8（土）

本のまち読書会

なにはなくとも話題の本 vol.1
～『蜂蜜と遠雷』を読む～

課題本

『蜂蜜と遠雷』
恩田陸：著　幻冬舎：刊

なにはなくとも、手にとってしまう「話題書」。すでに読んだという方はもちろん、買って満足していたという方もこの機会に読んで、読書会に参加してみませんか？第 1 回目は、恩田陸・著「蜜蜂と遠雷」（幻冬舎・刊）を取り上げます。第 156 回直木賞、そして 2017 年本屋大賞を受賞した記憶も新しいこの本を、みなさんで語りあいましょう！※読まずに参加も可能ですが、ネタバレを許せる方のみご参加ください！　**※課題本をご持参ください。**

14：00～16：00　/　ワンドリンク制　/　要予約

7/15（土）

本のまち読書会

知の棚へのチチェローネ
～第４回　読みくらべ「LIFE STORY（せいめいのれきし）～

『せいめいのれきし』
バージニア・リー・バートン：著
岩波書店：刊

1962 年、バージニア・リー・バートンが６年の歳月をかけ当時最新の知見をもとに描いた「LIFE STORY」。宇宙、地球、生きもの、人間の歴史を五幕ものの劇場芝居に見立てて描いた大作絵本で、石井桃子が 2 年後に「せいめいのれきし」という名で翻訳し、半世紀読み継がれた名作です。恐竜学者でもある監修者真鍋真による解説書「深読み『せいめいのれきし』」を手引きにアメリカ版原書とも付き合わせ、初版と改訂版の違いをみながら、「生命の大いなるストーリー」を読み解いてゆきましょう。　**※本を予めご持参いただくとより楽しめる読書会です。**

14：00～16：00　/　ワンドリンク制　/　要予約

7/24（月）｜ 9/24（日）

ギャラリー

「寺山修司　言葉の森」

「寺山修司と言葉」をテーマとしたギャラリー展示です。8 月 6 日に開催される幻想市街劇「「田園に死す」三沢篇」にあわせた展示物や、初版本などを展示します。展示に併せたトークイベントも開催予定。詳細が決まり次第、八戸ブックセンター館内や web サイトで告知していきます。

11：00～20：00　入場無料

7/28（金）　ブック・ドリンクス

それぞれおすすめの本を持ち寄って、ドリンクを飲みながら語らう交流会です。
事前申込不要・出入り自由ですので、お気軽にお越しください。

18：00〜19：30　/　ワンドリンク制

本のまち読書会・スペシャル企画

平成 29 年度　マイブック推進事業　関連企画

本はともだち

今、子どもたちに勧めたい本

戸田山みどり × 森花子
（八戸ブックセンター）

第 1 回　7/9（日）
「字の本」に挑戦！

第 2 回　7/16（日）
ゲスト・川端有子先生

第 3 回　7/23（日）
ヤング・アダルトへのかけ橋

最近刊行された児童書を中心に、マイブッククーポンブックリストの選書をした、戸田山みどり先生と、ブックセンタースタッフの森が、おすすめの本をご紹介します。第 2 回 7 月 16 日には、スペシャルゲストとして、２月のアカデミックトークにもご登壇いただいた川端有子先生をお迎えします！

日本女子大学家政学部教授

川端有子（かわばた・ありこ）

京都市生まれ。神戸大学文学部、関西学院大学文学研究科博士課程、ローハンプトン大学（UK）博士課程博士号取得。愛知県立大学外国語学部教授を経て、現職。「児童文学」、「幼年文学」などの授業を担当。著書に『少女小説から世界が見える』（河出書房新社）、『児童文学の教科書』（玉川大学出版部）、共著に『映画になった児童文学』（玉川大学出版部）、翻訳にジェーン・ドゥーナン『絵本の絵を読む』（共訳）などがある。

八戸工業高等専門学校教授

戸田山みどり（とだやま・みどり）

文部科学省 地(知)の拠点

東京大学文学部卒、名古屋大学大学院博士課程修了、博士（学術：国際コミュニケーション）。おもに英語圏の児童文学と絵本に関心がある。愛知県立大学等の非常勤講師を経て、2001 年より八戸高専に勤務。英語の授業や日本語での論文の書き方指導も担当。学生と一緒に絵本を使った遊びの会やクリスマス絵本の展示を毎年行っている。演劇部顧問として、子どもと演劇も研究テーマの１つになりつつある。

各回　14：00〜16：00　/　要予約

八戸ブックセンター
HACHINOHE BOOK CENTER

〒031-0033
青森県八戸市六日町 16 番地 2 Garden Terrace 1 階
TEL 0178-20-8368　　FAX 0178-20-8218
開館時間：11：00〜20：00
休館日：毎週火曜日（祝日の場合はその翌平日）、1/1、および 12/29〜12/31

最新情報・イベントのお申し込みは・・・

web　https://8book.jp

こちらもチェック！

twitter　@hachibookcenter

facebook　@hachinohebookcenter